

News Release



2008年6月20日

BASF、「Wind Power Asia 2008」に出展

- 風力タービン・ブレード製造用システム
- 風力発電ブレードの高品質表面コーティング剤

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)は、6月25日から27日に北京で開催される「Wind Power Asia 2008」で風力発電業界向けの製品を出展します。Baxxodur™(日本語名:バクストア)という商標のもと、業務用エポキシ樹脂加工に使用するアミン・ベースの硬化剤各種と繊維強化複合材料に関する最新システムを紹介します。また同時に、風力発電ブレードに用いる耐候性に優れた表面コーティング剤を展示します。今年で5回目を迎える「Wind Power Asia 2008」は、およそ200社が出展し、8,000人以上の来場者が見込まれる風力発電技術に関するアジア最大の展示会です。

「Baxxodur™—硬化が違いを生む」

BASFは、Baxxodur™というブランド名で業務用エポキシ樹脂加工に用いる硬化剤各種を販売しています。また、製品ポートフォリオを拡張し、風力タービンのローター・ブレードの製造に特化した繊維強化複合材料用エポキシ樹脂システムも提供しています。これは画期的な注入・積層システムで、製造プロセスの効率を向上させるほか、製品の機械的強度をも高めます。従来はポリエステルをベースとした複合材料が使用されていましたが、最

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ

館崎 あゆみ
(BASF コーティングス担当)
TEL: 03-3238-2226
FAX: 03-3238-2514
Email: ayumi.tatezaki@basf.com

大倉 真紀
TEL: 03-3238-2341
FAX: 03-3238-2514
Email: maki.okura@basf.com

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ
住所: 〒102-8570
東京都千代田区紀尾井町 3-3
TEL: 03-3238-2341
FAX: 03-3238-2514
<http://www.japan.basf.com>

近は、風力タービンの効率を良くするため、エポキシ樹脂をベースとした弾性を持つ繊維強化材料の採用が広がっています。

エポキシ樹脂の硬化に用いるアミン・ベースの硬化剤と促進剤において、BASFほど数多くの製品ポートフォリオを持つ企業は他にありません。BASFのアミン類Baxxodur™は、エポキシ樹脂を用いた製品の最終的な特性を大きく左右します。引っ張り強度と衝撃強度はもちろん、耐薬品性や耐熱性も硬化剤で調節することができます。つまり、アミン類は、最終製品の特性に大きな影響を及ぼすとともに、製造効率の改善にも大きく寄与するのです。

風力発電業界向けの革新的な塗料製品

BASFコーティングスグループのブランド、RELIUS™(日本語名:レリウス)は風力発電ブレード用塗料において欧州市場をリードしています。BASFは世界で初めてローター・ブレード専用の塗料を開発しました。この製品の特徴は、耐候性(耐UV性)、柔軟性、耐摩耗性に優れている点です。またシステムはゲルコートとプライマー、特殊なエッジプロテクション製品、トップコートなどで構成されています。各種サービスやお客様向けに研修を提供するほか、多様な塗布方法(ロール塗布/スプレー)を通して製造プロセスのコスト削減を実現しています。また、溶剤を用いない高性能な2液式ポリウレタン塗料であるため、再生可能エネルギー事業に適した「グリーン」製品でもあります。

BASFコーティングスは、塗料産業でグローバルに事業展開をしており、欧州、北米・南米、アジア太平洋地域の各市場で強力な地位を保持しています。BASFコーティングスは、さまざまな研究開発・製造・技術サービスを通じ、世界各国のお客様をサポートしています。

BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。製品ポートフォリオは、石油・ガスから化学品、プラスチック製品、高機能製品、農業関連製品、ファインケミカル製品と多岐にわたります。信頼に応えるパートナー企業として、あらゆる業界のお客様のさらなる成功をサポートしています。BASFは、高付加価値製品と高度なソリューションの提供を通し、温暖化防止やエネルギー効率の向上、栄養改善、モビリティ向上などの世界的な課題の解決に重要な役割を果たしています。従業員数は9万5,000人超、2007年には約580億ユーロの売上高を計上いたしました。BASF のホームページアドレスは、www.basf.comです。

BASFジャパンについて

BASFは日本では1888年に事業を開始いたしました。国内では、BASFジャパンを中心に、7社の関連会社で構成されています。事業活動は、化学品、プラスチック、機能性化学品、高機能製品、農業関連製品の5分野です。主要生産拠点は三重県四日市市(熱可塑性ポリウレタンおよび、ポリマーディスパージョン)と、神奈川県茅ヶ崎市(コンクリート混和材および、建材)です。「グレーター名古屋テクニカルセンター」(三重県四日市)内には、製紙薬品、塗料、機能性ポリマー(ディスパージョン)、エンジニアリングプラスチック、および燃料電池向けの応用研究所があり、日本とアジア市場のお客様をサポートしています。2007年のBASFの日本での売上げは2,450億円(15億ユーロ)、従業員数は1,500人です。BASF ジャパンのホームページアドレスは、www.japan.basf.comです。

BASFコーティングス社(BASFの塗料事業本部)について

高品質かつ革新的な自動車用塗料、自動車補修用塗料、工業用塗料、建築用塗料、およびそれらの応用に必要なプロセスの開発、生産、販売を行っています。同事業の中でも、エコ効率の高い水系塗料、粉体塗料、ハイソリッド塗料や放射線硬化システムが特に特色ある分野です。BASFは、ヨーロッパ、北米、南米、アジア太平洋の各市場で強力な地位を保持し、世界の塗料部門で傑出した存在となっています。